

朝霧大会参加選手の皆様へ

ご存知の通り、大会会場となるテイクオフはスペースが限られているため、パラグライダーはハーネスに取り付けた状態で持ち込んでもらうようお願いをしています。ただ、パラグライダーのパッキングの仕方が悪いと、ラインチェックに時間がかかり、速やかに全選手がテイクオフすることが困難となります。このようなことがないように、全選手にご協力をお願いします。**パッキングの仕方が悪く、著しくラインチェックに時間を要する場合、テイクオフディレクターの権限で、テイクオフ外に出していただき、一番最後に並んでもらうこととなります。**



1. パッキングする前には、左右を分けて、必ずラインチェックを行います。



2. 左右を分けてキャンピアーの上にラインを置きます。



左の写真のように、左右のラインをまとめてキャノピーの上に置くようなことはしないでください。左右のラインが絡みます。

以上のことを全選手が行うだけで、全員がテイクオフするまでの時間は大幅に短縮します。

ラインを束ねてウェイティングする場合は次の動画を参考にしてください。同じ方向で輪を作らないようにするだけで絡みにくくなります。